

## 学校統合による効果の見通し（参考資料）

～ 期待される効果として ～

## ○過去の統合事例による児童生徒への直接的な効果の報告例

- ・ 良い意味での競い合いが生まれた、向上心が高まった
- ・ 以前よりもたくましくなった。教師に対する依存心が減った
- ・ 社会性やコミュニケーション能力が高まった
- ・ 切磋琢磨する環境の中で学力や学習意欲が向上した
- ・ 友人が増えた、男女比の偏りが少なくなった
- ・ 多様な意見に触れる機会が増えた
- ・ 異年齢交流が増えた、集団遊びが成立するようになった、休憩時間や放課後での外遊びが増えた
- ・ 学校が楽しいと答える子供が増えた
- ・ 進学に伴うギャップが緩和された
- ・ 多様な進路が意識されるようになった

## ○指導体制や指導方法、環境整備等に与えた効果の報告例

- ・ 複式学級が解消された
- ・ クラス替えが可能になった
- ・ より多くの教職員が多面的な観点で指導できるようになった
- ・ 校内研修が活性化した、教職員間で協力して指導にあたる意識や互いの良さを取り入れる意識が高まった
- ・ グループ学習や班活動が活性化した、授業で多様な意見を引き出せるようになった
- ・ 音楽、体育等における集団で行う教育活動、運動会や学芸会、クラブ活動、部活動などが充実した
- ・ 少人数指導や習熟度別指導などの多様な指導形態が可能になった
- ・ 一定の児童生徒数の確保により、特別支援学級が開設できた、特別支援教育の活動が充実した
- ・ バランスの取れた教員配置が可能となった、免許外指導が解消又は減少した
- ・ 施設設備が改善され教育活動が展開しやすくなった、教材教具が量的に充実した
- ・ 校務の効率化が進んだ、教育予算の効果的活用が進んだ
- ・ 保護者同士の交流関係が広がった、PTA活動が活性化した、学校と地域との連携協働関係が強化された

【参考文献】平成27年1月27日 文部科学省

「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」より抜粋